

報道関係者各位

初公開！武栄寧の「神猫図」
首里城公園企画展
「琉球 美の動物園～琉球人が描いた生き物たち～」
マスコミ説明会 開催

首里城公園では、7月6日(金)よりスタートする企画展「琉球 美の動物園～琉球人が描いた生き物たち～」に関する、マスコミ説明会を7月5日(木)に開催いたします。美術工芸品に描かれた動物に着目した今回の企画展。中でも平成29年度に収集したばかりの武永寧(ぶえいねい)の「神猫図」が初公開となります！新たな発見の兆しがある興味深い作品です。

今回の首里城公園企画展では、夏休み期間と合わせ、子どもも一緒に楽しめるよう「動物」をテーマに鳥や猫などの身近な動物や、龍などの想像上の神獣がデザインされた作品をご紹介します。展示作品をじっくり見ていると、動物と自然が生き生きと描かれていることや文様の繰り返しで生まれるリズムから、展示室の中で動物たちが動き出す瞬間を感じられることでしょう。当時の人たちが動物に注いだ眼差しや、どのような思いを込めて形にしてきたのかを学芸員が詳しくご紹介します。

首里城公園企画展 マスコミ説明会概要

■日 時：平成 30 年 7 月 5 日(木)16:00～17:00(受付 15:30～)

■受 付：首里城公園管理センター

※参加ご希望の方は、事前にご連絡ください。

※開始 15 分前までにお集りください。

首里城公園企画展概要

琉球 美の動物園～琉球人が描いた生き物たち～

■南殿二階特別展示室

会期…平成 30 年 7 月 6 日(金)～平成 30 年 10 月 4 日(木)

「鳥」や「猫」「栗鼠(りす)」「虎」という、4種類の実在動物をモチーフにした絵画や染織衣装、漆器等を展示します。



神猫図(武栄寧)



黒漆葡萄栗鼠沈金八角食籠

■黄金御殿特別展示室

会期…平成 30 年 7 月 6 日(金)～平成 30 年 10 月 11 日(木)

権力や平和の象徴とされた「鳳凰(ほうおう)」や水と関係が深い「龍」、守り神「獅子」、徳の高い王の治世に現れる「白澤(はくたく)」など、想像上の伝説的な神獣が描かれた作品を展示します。



苧麻白地鳳凰と扇牡丹文様両面紅型子供衣装

<お問い合わせ>首里城公園管理部 事業課 業務広報企画係

TEL 098-886-2020 / FAX 098-886-2022

展示室以外でも 探してみよう！

動物に会えるのは、展示室の中だけではありません。
正殿の中や園内にも動物たちがいます。
正殿の入り口や屋根、御差床の柱や梁には
龍の姿を見ることができます。
正殿だけでも実に33体もの龍が存在しているのです。
また園内では、石で造られた獅子が
門の側に鎮座しています。
炎いを退け、首里城と訪れる人びとの安全を
守っているのではないかでしょうか。



アクセス

1.路線バス

- 市内線 ① ⑯ ⑰ 番・市外線 ⑯ 番に乗車し、首里城公園入口のバス停にて下車、徒歩約5分で守礼門に到着。
- 首里城下町線 ⑦ ⑧ 番に乗車し、首里城前にて下車。徒歩1分で守礼門前に到着。
- 市内線 ⑨ ⑬ 番・市外線 ⑮ ⑯ 番に乗車し、山川バス停にて下車、徒歩15分で守礼門に到着。

2.観光バス・乗用車・タクシー

バス・乗用車・タクシーは、首里杜館（首里城公園レストセンター）地下駐車場にゆとりがある場合、係員の誘導により駐車することができます。

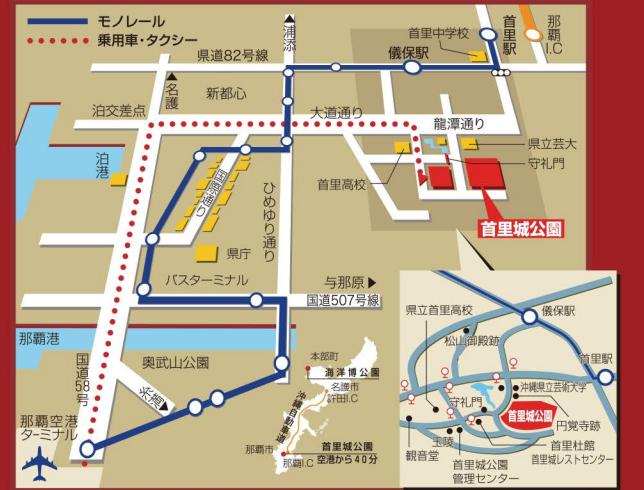
■首里杜館駐車場ご利用料金 ■首里杜館駐車場開館時間

● 大型バス 960円 (回数券11回分9,600円)	● 4月～6月 8:00～20:00
● 小型車 320円 (回数券11回分3,200円)	● 7月～9月 8:00～21:00
	● 10月～11月 8:00～20:00
	● 12月～3月 8:00～19:00

※尚、駐車場の予約は修学旅行団体に限ります。（バスのみ）

3.モノレール（ゆいレール）

首里駅または儀保駅にて下車。徒歩約15分で守礼門に到着。



ご利用案内

■入館料金 ※車イスでもご見学いただけます。

	大人	中人 (高校生)	小人 (小・中学生)	6歳未満
一般	820円	620円	310円	無 料
団体	660円	490円	250円	
年間パスポート	1,640円	1,240円	620円	

●正殿、南殿・番所、書院・鎖之間、黄金御殿・寄満・近習詰所、奥書院、北殿、奉神門のある区域は有料ですが、それ以外の場所への入園は無料となります。

●団体は20名様以上

●モノレール（愛称：ゆいレール）のフリー乗車券（一日券・二日券）をご利用中のお客様は、首里城公園券売所窓口にて乗車券の提示により、団体料金の適用となります。

※フリー乗車券の有効期限内において、1枚につきお一人様1回限りの割引となります。

■開館時間

- 4月～6月(8:30～19:00) 入館券販売締切 18:30
- 7月～8月(8:30～20:00) 入館券販売締切 19:30
- 10月～11月(8:30～19:00) 入館券販売締切 18:30
- 12月～3月(8:30～18:00) 入館券販売締切 17:30

■休館日

- 7月の第一水曜日とその翌日

お問い合わせ 首里城公園管理センター

〒903-0815 沖縄県那覇市首里金城町1丁目2番地

TEL098-886-2020(代) FAX098-886-2022

<http://oki-park.jp/shurijo/>

首里城公園企画展

琉球 美の動物園

～琉球人が描いた生き物たち～

南殿特別展示室 2018年7月6日(金)～10月4日(木)

黄金御殿特別展示室 2018年7月6日(金)～10月11日(木)

*会期中、一部展示替えを行います



「琉球・美の動物園」へようこそ

琉球王国時代に首里城を彩り、王族や士族の生活を豊かにしていた美術工芸品には、さまざまな文様が取り入れられています。色鮮やかな花や植物、流れる水や雲等の自然現象と共に、生き生きとした動物の姿が表されています。身近にいた動物を描いた作品もあれば、伝説的な想像上の生き物を描いて、琉球王国時代の人びとの願いや祈りを表したものもあります。それらは現代のわたし達に、往時の人びとが動物に注いだ眼差しを伝えています。

今回の企画展では「琉球 美の動物園～琉球人が描いた生き物たち～」と題して、南殿特別展示室と黄金御殿特別展示室の両方で、美術工芸品に描かれた動物に着目した展覧会を開催します。

鳥



枝垂桜のあいだに見えるのは何でしょう？鳥が空を飛んでいる姿は、今も昔も人びとにとて憧れや自由の象徴なのかもしれません。

苧麻浅地雲取に松枝垂桜燕文様紅型衣裳

栗鼠



リスはブドウとセットで登場します。いくつも実をつけるブドウと子どもをよく産むとされるリスに、しあわせがたくさんありますように、との願いが込められています。

黒漆葡萄栗鼠箔絵食籠

鳳凰



ゴージャスな羽や尾が特徴的で、雌雄セットで描かれている鳳凰。どんな印象を受けますか？鳳凰は王さまが使うものによく描かれています。

綠漆牡丹鳳凰沈金角盆

獅子



獅子は今でも家や地域の守り神として、いろんなところで目にします。漆器の螺鈿という技法を使って作られたこの獅子は、キラキラ系で、普段目にする石や陶器でできた獅子とはちょっと違うかもしれません。

黒漆獅子螺鈿中央卓

見たことある？見たことない？

場所 南殿特別展示室

猫

今も昔も猫ブーム？！琉球王国時代に猫を描いた作品は、現代にも大事に伝えられているものがあります。この『神猫図』は今回が初公開。写真でしか残っていない、殷元良という絵師が描いたとされる作品ととてもよく似ています。

初公開

しんようず
神猫図

作者:武永寧



虎

ぐっと何かを睨んで体も大きく描かれ威嚇しているかのようにも見えるけど、どこか愛らしい感じもしませんか？現代では虎を見る事ができるけど、昔の人は見たことがあったのかな。

とらのす
虎之図

作者:鄭元觀



龍



首里城には龍がいっぱい。どこにいるか、目をこらして探してみて下さい。着物や絵画を超えて、あなたの目の前に飛び出てくるかも。

もめん しろじ ゆきわ きくいなすま
木綿白地雪輪菊稻妻に
龍の丸文様両面紅型衣裳

白澤

人間？動物？これはなんだろう？目がいくつあるかな？背中から生えているのは何だろう？「白澤」はいろんなことを知っていて、人間のことばもわかるそうです。

はくたくのす
白澤之図(複製)

原資料作者:
じりょう ぐくくま せいひょう
自了(城間清豊)



国の平安と幸福を象徴するもの

場所 黄金御殿特別展示室

「鳳凰」「龍」「獅子」「白澤」という想像上の伝説的な生き物を展示します。

此像見千沙世錄廿九卷

卷之三

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七

七